

Flashを用いたライブストリーミング

(株) チロネット

キーワード：Flash Player、ストリーミング、ライブ、配信

<目的>

インターネットを利用したライブストリーミング（ライブ中継）は、Windows Media Player や、Real Player、Quick Time に代表されるように、各 OS ごとにストリーミング映像を閲覧するアプリケーションがあり、各サービス事業者はこれらのいずれかの形式にて、動画配信を行っている。しかしながら、それらのアプリケーションがインストールされていない場合は、ユーザー側で作業をする必要があり、また別ウィンドウにて再生されるなどの使い勝手上的問題点もある。

そこで、閲覧者の OS に依存されることなく動画が再生され、また、配信側についても同様に OS に依存せず配信可能なサービスを検討した。

<特徴>

今回のアプリケーションには、米マクロメディア社の「Flash」形式を採用した。このアプリケーションは、Web ページにおいて表現を豊かにするために比較的多くのサイトで採用されており、全世界のパソコンの 90%以上にあらかじめインストールされている。また、Windows・Macintosh の双方にもブラウザにプラグインとして組み込まれており、ユーザーの手を煩わす心配もない。加えて、配信側についても同様のアプリケーションを利用するため、USB インターフェースのカメラや、IEEE1394 インターフェースの DVカメラなどを接続するだけで配信が開始される（図 1）。

また、配信環境についても、従来のアプリケーションでは、高速回線や配信専用サーバー、専用カメラ、固定グローバル IP アドレスが必要であったが、本サービスにおいては、これらの問題をすべて解決している。

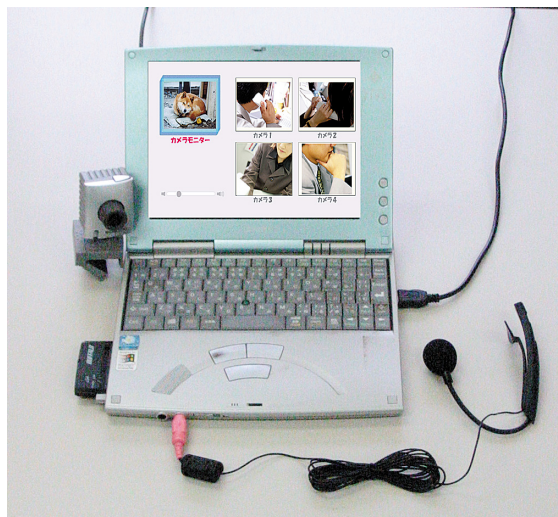


図 1 使用例

- 1) 追加アプリケーションのインストール不要
- 2) カメラ・マイクを接続するだけの手軽さ
- 3) 比較的ナローバンドでも配信可能（上り速度 500bps 以上を推奨）
- 4) グローバル IP アドレスが不要（ADSL や CATV 回線でも利用可）